

第7回奈良市学校規模適正化検討委員会会議録

- 日 時 平成19年（2007年）2月7日（水）18:00～20:00
- 場 所 春日野荘（天平の間）
- 委員名簿 奈良市学校規模適正化検討委員会委員（15人）（敬称略、50音順）
相澤立子（学校代表・奈良市立幼稚園長会会長）
岩本寿成（保護者代表・奈良市PTA連合会会長）
上野ひろ美（学識経験者・奈良教育大学教授）
小柳和喜雄（学識経験者・奈良教育大学助教授）
上谷嘉澄（行政代表・保健福祉部長）
副会長 酒井重治（学校代表・奈良市立学校園長会会長）
会 長 重松敬一（学識経験者・奈良教育大学副学長）
田中幹夫（奈良市顧問弁護士）
谷 秀春（学校代表・奈良市立中学校長会会長）
中室雄俊（行政代表・教育総務部長）
早瀬三千恵（保護者代表・奈良市PTA連合会中高校部会部長）
福島定男（学校代表・奈良市立小学校長会会長）
前田玲子（保護者代表・奈良市PTA連合会小学校部会部長）
八尾坂修（学識経験者・九州大学大学院教授）
吉岡正志（地域代表・奈良市自治連合会会長）
- 出席者 委 員 11人（欠席：岩本委員、上野委員、田中委員、八尾坂委員）
事務局 8人
教育企画課長、学校教育課長、学務課長
教育企画課職員
- 議 事
1. 開会
 2. 議事
 - (1) 両作業部会報告
 - (2) 意見交換
 - (3) 次回会議の日程について
 3. 閉会



□会長

- ・ただ今から、第7回「奈良市学校規模適正化検討委員会」を開催いたします。
- ・今日は残った5つのゾーンについての議論をしたいと思っておりますが、議論の性質上、前回と同様に適正規模や適正配置の具体策について学校園名も含め提案される予定であります。また、各委員の方々におきましても、各部会からの提案について、それぞれの立場から活発な意見をいただきたいと思っておりますので、今回の会議に関しましても非公開にしたいと思います。
- ・『「学校規模適正化検討委員会」の設置及び運営に関する要領』第4条第1項及び『「学校規模適正化検討委員会」の公開に関する実施要項』第2条により、ここに非公開とすることを決定したいと思いますので、ご承認お願いいたします。

——出席委員全員異議なし——

- ・前回の会議では、過小規模校および過大規模校が多く含まれる西北部ゾーンと東部ゾーンについて、児童生徒数の推移、通学距離、学校間距離、人口動態等々の観点からそれぞれのゾーンの特徴や課題を検討して、そして子どもたちが実際に通うという地理的な条件を勘案しながら適正規模および適正配置というものについて検討を重ねてまいりました。本日は、残りの5つのゾーンについての報告と、「奈良市学校規模適正化基本方針」の最終的な提言の仕方を併せてご協議いただきたいと思います。
- ・それでは事務局の方から残りのゾーンについてご説明をお願いします

~~~~~

■次回会議の日程について

□会長

- ・次回の検討委員会は、3月2日（金）開催ということでお願いしたいと思います。

□事務局

- ・次回の第8回目の検討委員会で最終回となっておりますが、次回で提言がまとまらない場合は、3月下旬を予備日として設けております。
- ・基本方針がまとまりましたら、平成18年度末までに教育長に提言していただき、平成19年度には、この基本方針に基づいて具体的な実施計画を策定し、地元協議等も進めていかなければなりません。また、予定しております基本方針の中にも「今後の状況の変化により再検討する」等の表現も随所にありますので、来年度も引き続き当検討委員会を設置していきたいと思っておりますので、引き続き委員の皆様方には、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。